



あんによう
安養 ～弘願院だより～
撮影場所：弘願院本堂

新春の候、弘願院檀信徒ならびに「安養～弘願院だより～」をご覧の皆さまにおかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルスの影響は未だに猛威をふるっています。どうか自分の命と周りの命を守るための行動を心がけましょう。その中でも自分よがりにならず、今こそ人と人との心の繋がりを大切にしていまいりましょう。

浄土宗を開かれた法然上人のお言葉に、

「^{てんじゅうきょうじゅ}転重軽受」というものがあります。阿弥陀さまは、お念仏をとなえている人の重く受けるはずだった病気・災難を転じて、軽くしてくださるという意味です。

何かと下を向きがちな私たちですが、お念仏を通じてこの世を前向きに捉えることができ、自身の健康や様々な「おかげ」に感謝できる、そうした功德をいただける尊さがあります。

仏さまの教えを大切にし、お念仏を喜ぶ生活することで仏さまの智慧を授かり、今の現代に不足している「心の豊かさ」をいただくことができます。

過去を振り返ってみても多くの疫病や災害に見舞われてきました。ですが、その度に先人の方々は結束し、互いに支え合いながら数々の困難を乗り越えてこられたのも事実です。現代は人間関係が希薄になりがちですが、弘願院はお釈迦さまのみ教え、法然上人が説かれたお念仏のみ教えを基に、人と人の「心」が通じ合うために様々な活動を続けて参ります。

お念仏を通じて尖りやすい自分の心をまあるく和やかに。そして一人一人の心の通じ合いの「輪」を広げ、今を生きる私たちが明るく前向きに生活するために、仏さまのみ教えをわかりやすくお取次ぎをさせていただく所存です。



金沢も年末年始は雪でした。
雪かきつてとてもたいへんですね…。
(住職は初の雪かきを経験しました。)

令和3年 弘願院年中行事について

令和3年の弘願院の各法要の日時をお知らせします。新型コロナウイルス感染防止策を取りながら、下記のとおり予定しております。仏事を通じてご先祖様のご供養と共に、法要への参列や法話を通じて、今を生きる我々に必要な「心の安穩」をお届けできるように努めます。各行事の約1か月前に改めてご案内させていただきます。

① 3月20日(土)春分の日 午後1時 春季彼岸大法要

【五年ぶりの彼岸の法要です。】

春・秋の彼岸の法要は近隣のお寺で毎回持ち回りに実施しています。歴史を辿ると江戸時代から続いています。前回弘願院で開かれたのは2016年の春彼岸でした。

この度の春季彼岸会(3/20)は5年ぶりの当番寺院となりますので、是非ともお参りいただき、一緒にお念仏をとこなえてまいりましょう。



② 6月26日(土) 午後2時 施餓鬼法要

③ 7月13日(火)~16日(金) お盆



④ 10月24日(日) 午後2時 十夜法要

⑤ その他、刺繍仏涅槃図の公開や写経会等の行事を随時実施します。

詳細はお寺のHPをご確認ください。



諸連絡

- ・例年4月に実施しております「法然上人御忌法要」は春季彼岸法要と併修いたします。
- ・弘願院の各年中行事では法要の後に法話を勤めさせていただきます。法話という仏さまのみ教えを通じて私たちが明るく・正しく・仲良く過ごしていく道筋をお取次ぎさせていただきます。

※ご法事の日程は早めに 住職に相談ください。	百回忌	大正十一年	② 昭和六十四年	① 平成元年	平成七年	平成九年	平成十一年	平成十七年	平成二十一年	平成二十七年	② 平成三十一年	① 令和元年・	令和二年	令和三年 年回表
	五十回忌	昭和四十七年	昭和六十年	三十三回忌	二十七回忌	二十五回忌	二十三回忌	十七回忌	十三回忌	七回忌	三回忌	一周忌		

法要のご案内

5年ぶりの
開筵です!

しゅん き ひ が ん だ い ほう よ う 春季彼岸大法要

ほうねんしょうにんぎょ き ほう よ う ほうじょう え へいしゅう
～ 法然上人御忌法要・放生会 併修 ～

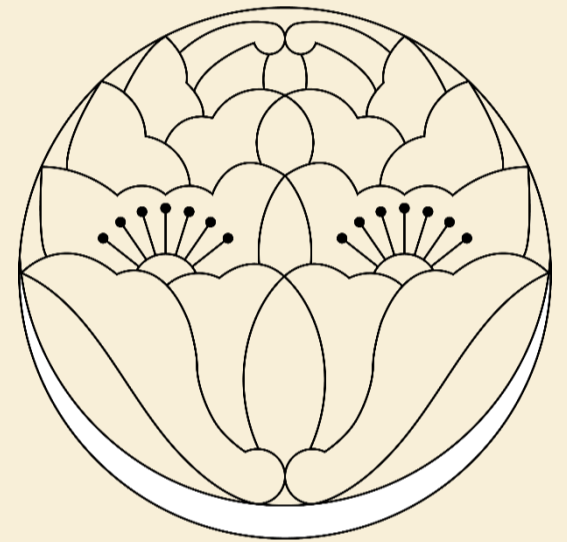
日時 令和3年3月20日（土）春分の日

13時～16時

場所 弘願院 本堂

内容 13時より 彼岸法要

15時より 放生会



江戸時代から続く犀川組法要門中の彼岸法要が5年ぶりに弘願院で開筵されます。法要ではこの犀川組彼岸法要に今まで携わった多くの方や他の寺院の歴代のご住職さまのご回向を行います。その後、法要でとなえたお念仏の功德を各家先亡の諸精霊に向けてご回向をさせていただきます。

また、放生会という法会も併修し、「いのち」への感謝と供養を実践いたします。是非ともお誘いあわせの上、ご参列いただきますようご案内申し上げます。

犀川組とは??

寺町・長町・泉野の範囲に弘願院を含めた11カ寺の浄土宗のお寺の組織を犀川組といいます。この11ヶ寺が協力し合って各年中行事を互いに行き来し、各寺院で法要を勤めています。

放生会とは??

仏教の「不殺生戒」の教えに基づき、捕えられた鳥や魚など生きものを解放して供養する法要です。

仏教では殺生を戒めていることから、慈悲の実践として行われています。生きものを殺し、それを食べて人間は生きています。他の生きもののいのちをいただいて生きているのです。この法会では、いただきたいのちに感謝をして供養すると共に、そしていたずらに他のいのちを奪わないことを教えています。

大切なこと 五十音シリーズ ㊦ ありがとう

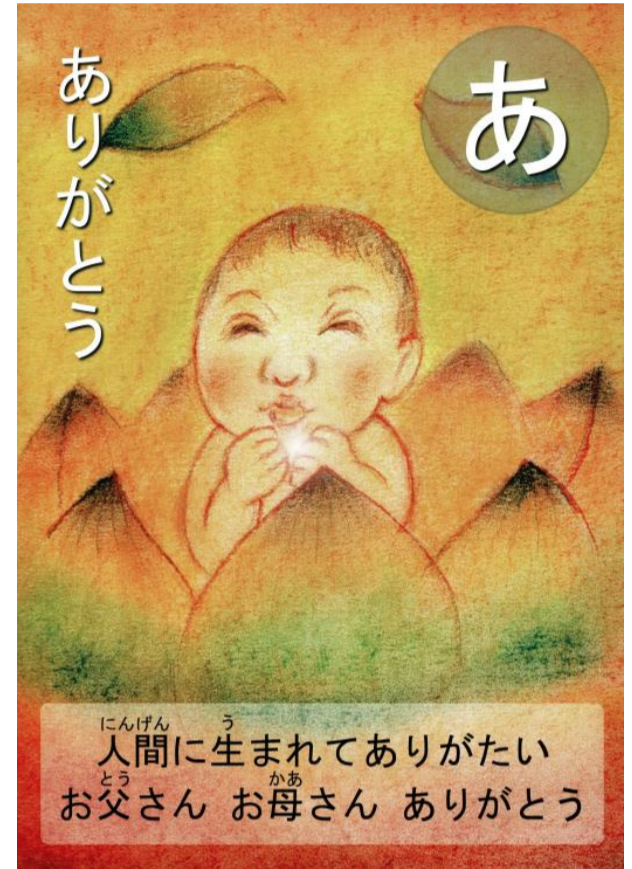
先日、小学校2年生になる姪からこのような質問を受けました。「当たり前前の反対の言葉はなんだと思う？」
私は少し考えて、当たり前前の反対は、「有難う」じゃないかなと答えました。「ありがとう」という言葉は言う側も言われた側も幸せになる素晴らしい言葉です。しかし、有ることが当たり前になってしまうと、この「ありがとう」に気が付きにくくなってしまいます。私たちが今いただいているこの命もそうであります。

人としてこの世に生まれてくることの難しさについて浄土宗を開かれた法然上人は、「人として生まれたことは梵天(天上界)より糸を下して、大海の底にある針の穴にその糸を通すような稀なこと」と仰っています。

詩人の相田みつをさんの詩にこのようなものがあります。

自分の番 いのちのバトン
父と母で二人 父と母の両親で四人 そのまた両親で八人
こうして数えてゆくと 十代前で千二十四人
二十代前では一? なんと百万人を越すんです
過去無量のいのちのバトンを受けついで
いまここに自分の番を 生きている それがあなたのいのちです
それがわたしのいのちです。

父、母、祖父、祖母、さらに父方の・・・、母方の・・・、
このように何十代も前のどなたか一人でも欠けていたならば私という
存在はここにはないのです。脈々と繋がっているこの命に感謝し、その尊い命を
持つもの同士、互いに助け合い、支え合う世の中を目指してまいりましょう。



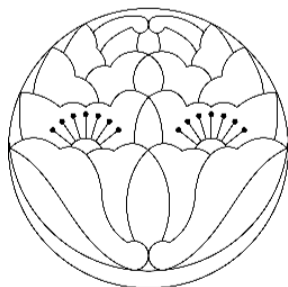
弘願院ともいきフードドライブを実施しています。

各家庭で余っている「未開封で賞味期限1か月半以上残した常温食品」を弘願院で募っています。

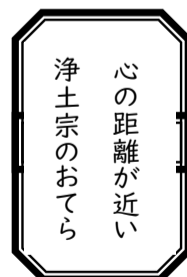
仏さまへの「おそなえ」として預かり、「おさがり」として食品を必要としている方や
団体へ「おすそわけ」としてお届けしています。お寺が人と人の「縁」をつなぎ、
お寺に関わる方々と一緒にフードロスや貧困問題などの地域の課題に取り組んで
いきます。ご協力よろしくお願いたします。



弘願院は国連サミットで採択された、「持続可能な開発目標(SDGs)」を支援しています。



浄土宗 安養山
ぐ がん いん
弘願院



〒921-8031 石川県金沢市野町 1-3-87
Tel: (076) 243-8024 Fax: (076) 243-5165
mail: guganin.jodo@gmail.com



ホームページ



facebook



Instagram

※携帯電話のカメラを近づけて QR コードを読み取りください。

金沢市 弘願院

法然共生

「安養~弘願院だより~」
第9号

発行年月日 2021年1月4日
発行者 安養山 弘願院
住職 森岡 達圭